

地域特性や組織特性に応じた技術移転と国際開発

キーワード[技術移転, 技術経営, 国際開発, 国際福祉]

准教授 綾部 誠

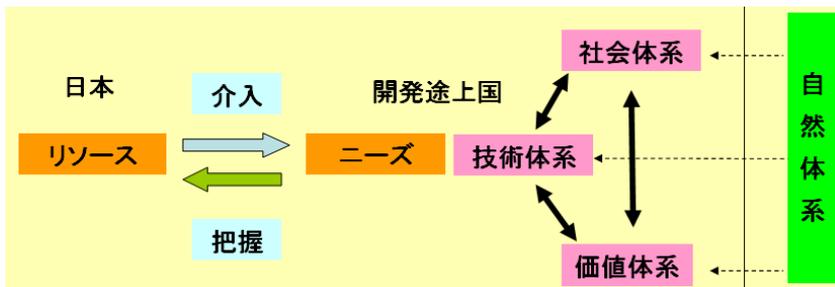


図1 技術受容サイドの多様性

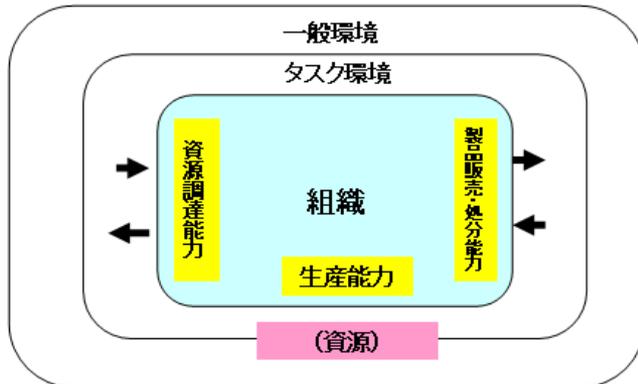


図2 技術受入組織の環境と能力



写真 開発途上国の大学生に対する教育活動

内容:

技術の移転・普及・経営の諸局面では、技術受容サイドを多様性の観点から分析・把握したうえで生産技術・経営技術・社会技術を適正に選択し、実施しなければならない。そのために技術受容サイドの組織・環境・諸機能という点に着目をしたうえで分析枠組みを構築し、技術の移転・普及・経営に関する効果的な方法を導出する。

開発途上国に対する技術協力では、プロジェクト中の高い効果創出に加えて、支援終了後の持続を確保するため、事前にこの仕組みをPJの計画・実施段階に導入しておくことが肝要となる。そのために組織マネジメントとプロジェクト計画法の双方の視点から、持続性を担保する方法を見出す。

資源や財源の不足から、これまでのような画一的で大々的な経済政策や福祉政策等を行うことは、限界に近づいている。これからは地域社会や産業組織の構造・機能・行為等に相応した、多様性に配慮した形での政策展開が有効となってくるであろう。そのため「多様性」を鍵概念として地域や組織を分析・研究し、有効な政策提言を行う。

分野: ものづくり技術経営学

専門: 諸外国に対する技術の移転・普及・選択と技術経営、開発途上国に対する技術協力、ラテンアメリカの経済・社会・文化、独創的な論文作成法

E-mail: ayabe@yz.yamagata-u.ac.jp

Tel: 0238-26-3842

